

## 皇居乾通りの概要について

### ○ 乾通り

乾通りは、乾門から宮内庁庁舎前に至る乾濠及び蓮池濠沿いの通りです。

この乾通りは、両側にもみじ、さくら、松を中心にさまざまな樹木が混植され、本丸側の石垣と濠、吹上御苑側の樹林を背景に、美しい景観を楽しめる並木道になっています。

坂下門から乾門までは約 7 5 0 m あります。

### ○ 乾通り沿いの主な樹木

|                              |           |
|------------------------------|-----------|
| (1) もみじ類                     | 計 7 0 本   |
| ・ イロハモミジ                     | 3 6 本     |
| ・ トウカエデ                      | 1 4 本     |
| ・ オオモミジ                      | 6 本       |
| ・ モミジ (ベニシダレ)                | 6 本       |
| ・ その他 (モミジ(オオサカズキ), ノムラモミジ等) | 8 本       |
| (2) さくら類                     | 計 1 0 3 本 |
| ・ ソメイヨシノ                     | 4 3 本     |
| ・ サトザクラ                      | 9 本       |
| ・ シダレザクラ系 (ベニシダレ, ヤエベニシダレ等)  | 9 本       |
| ・ ヤマザクラ系 (ヤマザクラ, オオヤマザクラ等)   | 1 6 本     |
| ・ ヒガンザクラ系                    | 8 本       |
| ・ その他 (フユザクラ, カンヒザクラ等)       | 1 8 本     |
| (3) アカマツ・クロマツ                | 計 5 3 本   |
| (4) その他 (タブノキ・モッコク等)         | 計 4 8 本   |